

## 【リアディレーラの調整】

### 1. ガイドプーリーの移動範囲の調整

#### (1) 基本事項

移動幅の調整は、HとかLとか書いてあるプレートについているねじで行う。このねじで、プーリーの動く範囲を調整する。Hはトップ側でLはロー側の調整をします。どちらも、締めると中心方向へ移動します。

#### (2) 応用

商品の説明書に書いてある通りのセッティングをおこなう。トップ側はたぶんそのまま問題ないと思う。ロー側は、そのままのセッティングだとスポーク側に落ちてしまうかもしれません。

コツは、ロー側に変速して、それ以上変速しようとS Tレバーをひねったとき、ガイドプーリーが移動しないようにロー側のねじを締めこむことです。ねじを締めこむときは9速あたりまで落としてから締め込んだほうがよいです。(店長がそのようにやっていました。)

### 2. インデックスの調整

#### (1) ワイヤーとバネの関係

- ・ロー側への変速は、ワイヤーの引きで移動。
- ・トップ側への変速は、ディレーラのバネの力で移動。ワイヤーで移動範囲をコントロール

#### (2) ワイヤーの状態別症状

ワイヤーとバネの関係がわかると、以下の症状が発生した場合の原因と対策がわかる。

##### A. ワイヤーがたるんでいる場合の症状

- ・ロー側へ変速しにくくなる。
- ・トップ側は複数段変速してしまう。

##### B. ワイヤーが張りすぎている場合の症状

- ・トップ側へ変速しにくくなる。

#### (3) 対応方法

##### A. ワイヤーがたるんでいる場合（経年劣化によりワイヤーが伸びてきた場合なども含む）

リア側から見て、調整ねじを緩める。

ねじを緩めるということは、ワイヤーが通る道が長くなるため、ワイヤーにたるみがなくなる。

##### B. ワイヤーが張りすぎている場合

リア側から見て、調整ねじを締める。

ねじを締めるということは、ワイヤーが通る道が短くなるため、ワイヤーにたるみが発生する。

#### (4) まとめ

調整ねじをリア側から見て緩める（反時計方向）と、チェーンは左に移動する。閉める（時計方向）と、チェーンは右に移動するということである。